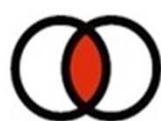


株式会社初田製作所

社会貢献・環境保全に関する活動報告書2017



**HATSUTA**

Future for next 100 years.



# CONTENTS

CONTENTS	1
ごあいさつ	2
会社概要	2
業績情報	3
本報告書について	3
事業拠点・関連会社	4
製品・事業紹介	5
企業理念・方針	6
組織体制	7
新商品紹介1～エスピーアウル～	8
新商品紹介2～エスピーアウルミニ～	9
特集1～HTCサービス～	10
特集2～物流施設向け診断プログラム～	11

## 社会貢献への取り組み

優秀な技術者の育成	12
防災意識向上への取り組み	13
地域貢献活動への取り組み	14
防災スペシャリストの育成	15
従業員の能力向上	16
職場環境の改善	17

## 環境保全への取り組み

資源の有効活用	18
環境に配慮した製品開発・サービス	19
事業活動による環境負荷の見える化	20

# ごあいさつ

2015年7月に国連気候変動枠組条約事務局へ提出された「日本の約束草案」を踏まえ、日本の地球温暖化対策を総合的に推進するための「地球温暖化対策計画」が2016年5月に閣議決定され、2030年度に温室効果ガスの排出を2013年度比で26%削減するとの目標が掲げられました。

また、長期的な目標として2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指す事が表明されております。

当社は、明治35年（1902年）の創業以来、「誠実と努力と根気を信条とし、堅実なる経営を通じて、優秀なる製品を市場に送り、社会・公衆の利益向上に寄与する」という企業理念を礎として、業界に先駆けて環境保全活動を行ってきました。

これからも、お客様やパートナーと課題を共有し、新たな環境配慮型製品の開発に努めるなど更なる環境保全に取り組めます。

地球温暖化対策の推進や低炭素社会の実現に向けて環境負荷低減活動が益々重要となる中、当社も自然環境と調和した事業活動を通じて環境負荷の低減に貢献するとともに、企業としての成長を目指してまいります。

2017年5月

株式会社 初田製作所  
代表取締役社長  
初田 和弘

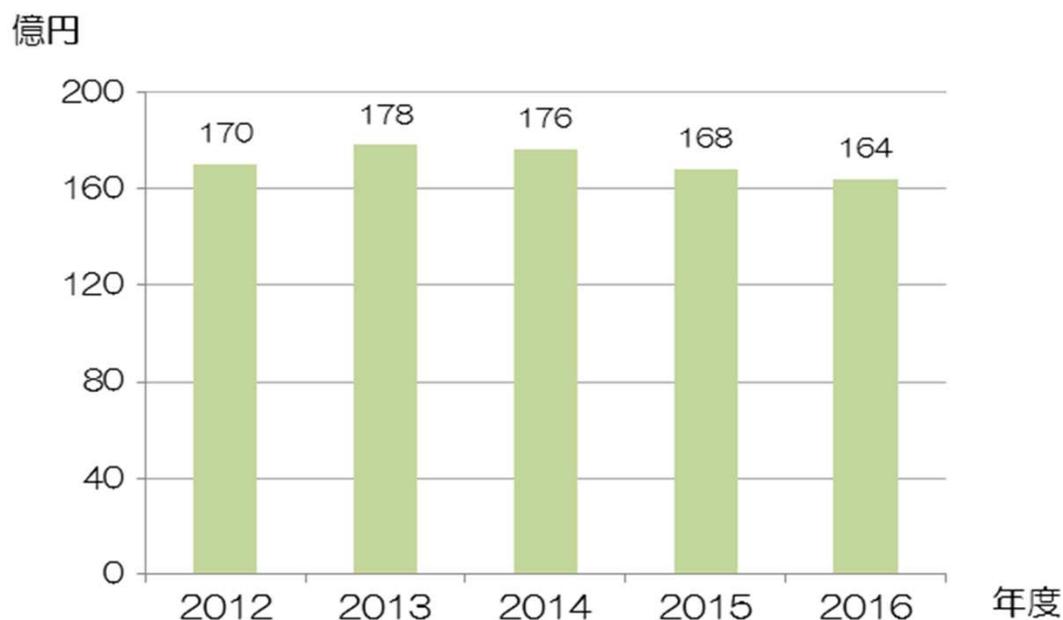


## 会社概要

社名	株式会社初田製作所
創立	1902(明治35)年12月1日（二重瓶消火器(株)として）
会社設立	1947(昭和22年)年8月19日
資本金	8000万円
従業員数	約290名
営業品目	各種消火システム・特機システム・警報システム・各種消火器・防災関連機器

# 業績情報

## 売上高推移



## 本報告書について

### 編集方針

当社は2003年に「環境報告書」を発行し、2013年より社会貢献活動の取り組みデータも加えた「社会・環境報告書」の発行を始めました。この度、皆様のおかげをもちまして9版目の報告書の発行となりました。

本報告書では、2016年度の当社の社会貢献活動報告・環境保全活動報告を中心に、特集としてハツタの新製品であるエスピーアウルをはじめとし、当年受賞いたしました賞について、さらには地域貢献活動の一環として実施しております、消火体験イベントについても取り上げて報告いたします。これからも安全・安心な社会創造への貢献を目指し活動して参ります。

### 対象

対象期間：2015年12月1日～2016年11月30日  
(2016年12月以降の取り組み・活動も一部含む)

対象範囲：日本国内

対象組織：本社・本社工場・国内支社支店および関連会社

### 発行について

発行年月：2017年5月

前回発行：2016年5月

次回発行予定：2018年5月

### 参考にしたガイドライン

環境省環境報告ガイドライン（2012年版）

# 事業拠点・関連会社



# 製品・事業紹介



## 業務用消火器



## 消火システム・設備



## 住宅用消火器



## HTC(Hatsuta Triple Consulting) サービス



工場・事業所・病院における火災発生リスクの無料診断サービスを実施し、施設環境や管理状況の改善提案及び自主設置の防災プランの提案、更にご要望に応じて最適な火災保険のおすすめを行っています。

(損害保険ジャパン日本興亜株式会社様と提携したサービスです)



# 企業理念・方針



EUQ（ユーク）マークで示す HATSUTAの『3つ』のおもいやり



Ecology

Universal Design

Quality

エコロジー・ユニバーサルデザイン・クオリティ

を3つの柱に、

美しい地球環境を守るべく、

安心で高品質な製品・サービスの

ご提供を目指しています。



## 環境・品質理念

私たちハツタは、絶えずお客様の立場で考え活動します。

かけがえのない生命と大切な財産を守り、

青い地球の環境保全のため、安心と品質の創出と自然との調和を目指します。



## 環境方針

製品のライフサイクルを通して環境負荷を考え、より良い社会に貢献します。



## 品質方針

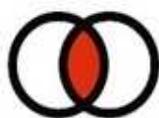
顧客にとって優秀にして価値ある製品を創造し提供します。

### ～ハツタの原点とロゴマーク～

現在もハツタの社章として使用しているダブルリングマークの由来はハツタの原点である「二重瓶消火器」にあります。

ハツタは1902年の創業当時、高木文平氏により発明された「二重瓶消火器」を販売していました。この消火器の瓶の底は二重になっており、それを図案化して出来たものがダブルリングであると言われて

います。  
このマークは創業当時から使用され、1907年に商標登録されました。



ハツタの社章  
(ダブルリングマーク)

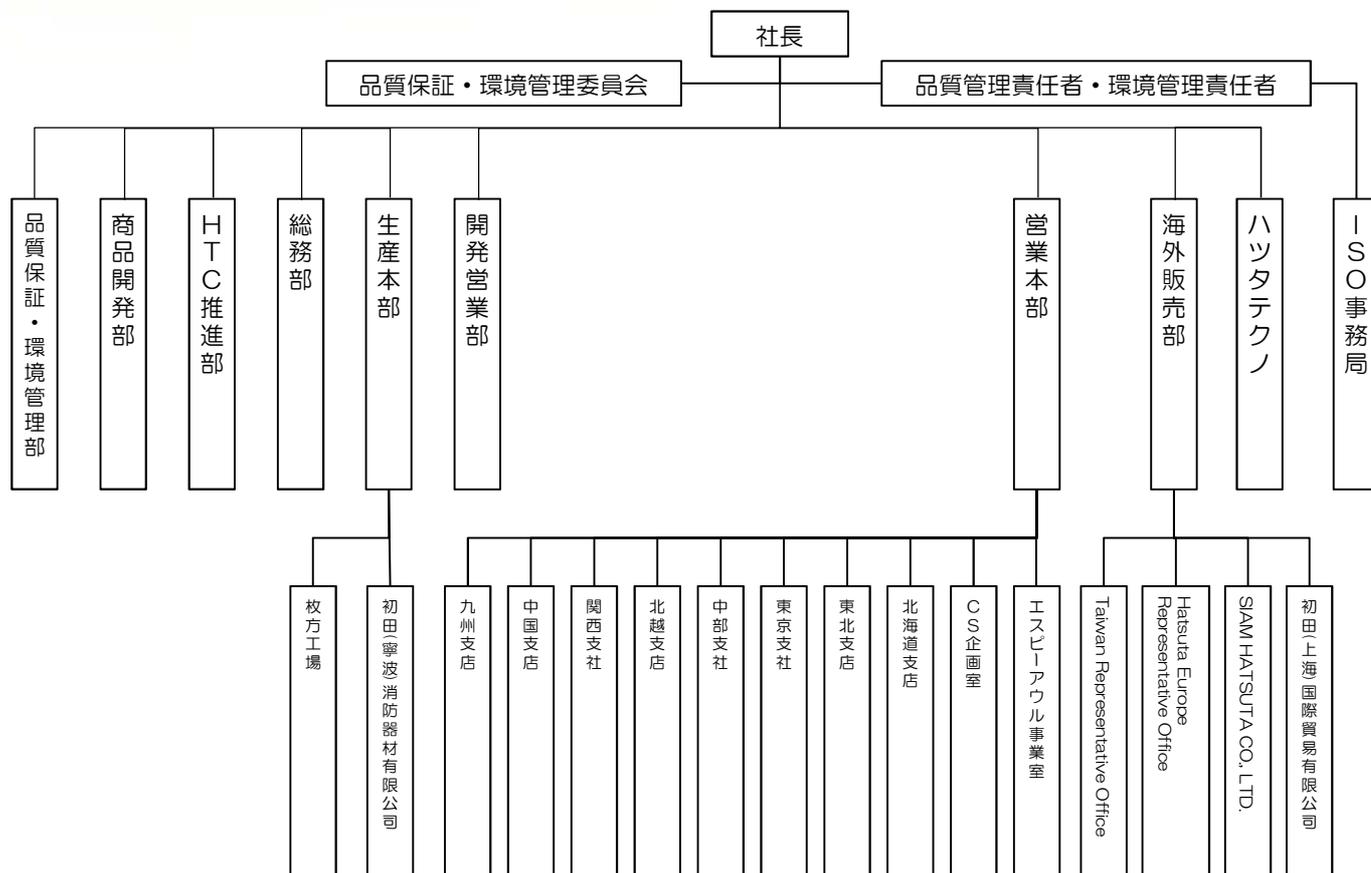


二重瓶消火器

# 組織体制



## 組織図



## ISO取得について

取得年月日	事業所	
	ISO9001	ISO14001
1999/08/20	本社・本社工場	
2002/12/13		本社・本社工場
2004/08/06	東京支社・関西支社	
2007/09/21	北海道支店・東北支店・中部支社・北越支店・中国支店・四国支店・九州支店	東北支店・中部支社・中国支店・九州支店・ハツタテクノ・ハツタスリーエステクノ
2008/07/11	初田(寧波)消防器材有限公司	
2011/06/13		北海道支店・北越支店・四国支店
2014/05/16	ハツタテクノ・ハツタスリーエステクノ	
2014/06/25	初田(上海)国際貿易有限公司	

Hatsuta Europe Representative Office / Taiwan Representative Office : ISO9001・14001取得予定

# ラクラク設置・省スペース 新たな消火設備

## 新商品紹介

1



### エスピーアウル

平成25年の消防法改正により、平成27年4月1日以降、病院・有床診療所等においてスプリンクラーの設置が義務付けられました。

しかし・・・

従来のスプリンクラー設置は  
ハードルが高い・・・

- ・大掛かりな工事
- ・建物の内装制限
- ・費用もかかる



そこで！

スプリンクラーの代替設置可能な  
パッケージ型自動消火設備を開発し  
ました！



### スプリンクラーとの比較

#### 設備・施工負担の軽減

スプリンクラーと同等以上の消火能力で、設備・施工負担を大幅に削減

#### 手動消火が可能

火災感知器との連動で素早く自動で消火  
また、手動起動装置も装備、火災発見者が手動で消火する事も可能

#### 省配線

多重伝送システムの技術により省配線化を実現

#### 放出量削減

高性能な消火薬剤で、スプリンクラーと比べて少ない放射量で消火

#### 地図式表示

自動火災報知設備で培った地図式表示（HUMAPの採用）で火災発生場所が一目瞭然



《パッケージ型自動消火設備Ⅰ型 エスピーアウル》



# よりコンパクトなミニタイプ

## 新商品紹介

2



### エスピーアウルミニ

より小規模な施設を対象に、エスピーアウルをさらに軽量化したパッケージ型自動消火設備Ⅱ型。275㎡未満の小規模福祉施設に最適です。

#### エスピーアウルミニ 5つのポイント！

**POINT 1 建物の内装制限不要**

内装制限がなく、既存のままで建物をご使用いただけます。

**POINT 2 電池駆動で電源設備不要**

電源工事は不要、電池寿命は10年です。

**POINT 3 簡単設置&省スペース**

水源やポンプを必要としないため、居室単位で本体ユニットを設置可能。

**POINT 4 高性能消火薬剤をSUS容器に貯蔵**

SUS容器なので薬剤による腐食の心配がありません。

**POINT 5 最大で防護面積13㎡を消火**

1セットあたり、最大で8畳間の広さを消火可能です。

平成25年に発生した高齢者グループホーム火災を受けて法改正が行われ、平成27年4月より、275㎡未満の小規模福祉施設にもスプリンクラーの設置が義務付けられました。早めの対策をおすすめしています。



H850mm

奥行わずか  
17cm!



《パッケージ型自動消火設備Ⅱ型 エスピーアウルミニ》

# 火災発生リスクの低減へ向けて

特集

1



## HTC(Hatsuta Triple Consulting) サービス

当社は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社様（以下、損保ジャパン日本興亜様）と提携し、お客様に対し火災発生リスクの無料診断サービスを実施し、企業向け火災保険の販売を行っています。

損保ジャパン日本興亜様の火災保険のノウハウと、ハツタの防火・防災のノウハウで物件ごとの施設環境や管理状況に合わせた最適な防災プラン及び最適な火災保険のご提案を同時に実現いたします。

### ～HTCサービスの流れ～

#### Step1 無料の火災リスク簡易診断

1. お客様が経験された火災事例やヒヤリハット情報をヒアリング
2. お客様の物件内を巡回視察
3. 同業種の過去の火災事例に基づいた危険箇所の判断
4. 火災リスク簡易診断報告書の提出

火災発生リスクを洗い出し、事故発生が予見される危険箇所を見える化します。

#### Step2 施設環境や管理状況に合わせた最適な防災プランの提供

1. 火災発生危険箇所のリストアップ
2. 火災発生危険箇所ごとの防災マスタープラン※を提案

火災発生リスクの診断結果と独自のノウハウに基づき、オーダーメイドの消火・警報システムを提案いたします。

※防災マスタープランとは、ハツタが過去の火災事例研究を元に独自設計した火災防止プランです。

#### Step3 火災保険の最適化

1. 火災ダメージの極小化と火災保険の補償内容の再評価
2. 保険コスト適正化のための提案

現在加入している火災保険の補償内容を診断したうえで、施設環境や管理状況に合わせた防災プランによるリスク改善状況を加味し、最適な火災保険をご提案いたします。



### 診断は無料です！ぜひ一度ご体験ください。

HTCサービスは、おかげさまで国内外の多くのお客様にご好評をいただいております。  
工場のBCP構築や各種施設・事業所の防火意識向上の一助となること間違いありません。  
当社のノウハウが詰まった無料診断サービスをぜひとも一度ご体験ください。

※更に詳細なリスク診断を希望されるお客様には、有料のリスク診断サービスをご紹介いたします。



### 物流施設向け診断プログラム

当社は2016年度より物流施設向けに火災発生リスク診断プログラムを開始いたしました。

物流施設は、工場と類似した火災発生リスクもさることながら、敷地面積に対する常駐人数が少ないことから放火によるリスクやセキュリティ面への対策が不可欠です。

当社がこれまで培ってきたノウハウを生かし、あらゆるリスクを考慮した幅広い警報・消火システムを提案致します。

火災防止をより確実なものとすると共に、万一火災が発生した場合でも操業停止などによるダメージの極小化を実現し、企業のBCP（事業継続計画）に貢献いたします。



### 診断実績

HTCサービスによる火災リスク簡易診断の実績をご紹介します。  
特に工場案件については、幅広い業種の工場に対する診断実績があります。

#### 2016年度診断件数

220件

(国内170件 + 海外50件)

#### 【内訳】

- 工場195件
- 病院10件
- 社会福祉施設15件

#### 累計診断件数

(2014年度～2016年度)

400件

(国内320件 + 海外80件)

# 優秀な技術者の育成

社会貢献への取り組み

1



## 建設マスターの受賞

本年度、優秀施工者を表彰する国土交通大臣の「建設マスター」を、当社の社員が受賞致しました。

この「建設マスター」表彰は、単なる在籍経験だけでなく、取得資格・実際の施工実績・後継者の育成状況等について全ての審査項目の裏付けになる写真や資料類をA-4ファイル1冊提出し、厳正に審査されるものです。



受賞者に授与される星型のバッジは、ものづくりの現場におけるスターを表します。

これを励みに、さらなる優秀技能者の育成、及び消防設備事業を通じた社会貢献に努めてまいります。

### □ 対象者

建設産業において、工事施工に直接従事している個人で、現役で活躍している技能者

### □ 顕彰基準

- ・ 工事・施工に必要とされる優秀な「技」を持っているか？
- ・ 技術開発・施工の合理化を図り、かつ、建設工事に相当な実績があるか？
- ・ 後進の指導・育成に努めている「師匠」と言えるか？
- ・ 工事・施工において安全・衛生の向上に配慮しているか？
- ・ 他の建設現場従業者が模範とすべき「優れた人格」を持っているか？

《授賞式の様子》



# 防災意識向上への取り組み

## 社会貢献への取り組み

2



### 消火体験イベントの開催

全国のホームセンター等で、消火体験イベントの実施に力を入れています。  
2016年度は年間19回の消火体験を開催し、ご好評をいただきました。

実際に炎を発生させる消火体験装置を用い、  
住宅用消火器にて消火を試みます。

イベントでは小型の住宅用消火器を使用し、  
大人の方だけでなく、お子様にも多くご参加  
いただいています。

実際に本物の火を  
消してみませんか！

消火体験会



実際に火の怖さを体験する事で防火・防災への意識を強めると共に、消火器の正しい使い方を学び、防火  
についての理解を深めて頂ければ幸いです。

イベントで使用した消火体験装置  
《ケスゾウ、ケスヨ》



# 地域貢献活動への取り組み

社会貢献への取り組み

3



## 社外清掃

月2回、本社工場周辺の敷地外清掃を実施しています。

それに加え、3月・10月の早朝に有志による通勤経路の街頭清掃活動を実施いたしました。今年で10回目となった清掃活動は約60名の参加があり、従業員の美化意識向上と地域・周辺の環境美化活動を推進しています。



## 体験型施設の整備



### 実消館

じっしょうかん  
実消館

館内に各種消火設備を設置しており、実際の設備をご覧いただけるとともに設備の操作・薬剤の放出・設備点検などを実際に体験していただけます。また、研修などを目的とした施設としてもご利用していただくことができます。

- 『実』 実際体験を柱とした研修を行うことを目的に設立いたしました
- 『消』 消防防災業界の成長と発展をめざし、ひいては国家と国民の安全向上に寄与することを目的として設立
- 『館』 建物の意

# 防災スペシャリストの育成

社会貢献への取り組み

4



## 各種研修会の開催

ハツタは防災スペシャリストの育成を目的として、社外の方々を対象にした研修会を各種開催しています。

### □ セールスカレッジ

新しく防災業界に参入された新人向けの基礎学習プログラムです。年1回～2回開催で毎回ご好評いただいております。84回となった昨年も全国から多くの受講生にご参加いただきました。



### □ マイスター研修

SPS (Hatsuta Super Pro Shop) Clubの加盟店に対して行う消火設備の基礎～実務に至るまでの研修プログラムです。受講生のレベル別に下記3つのコースをご用意しています。昨年は19回の研修を実施しました。これまでに蓄積されたノウハウを基に、防災のマイスターといわれる人材の育成を行っています。



#### 《初級研修 Jコース》

消火設備の知識がほとんどない初心者の方への研修です。消火設備とはどのようなものか、各設備の特徴などを実機を通じて解説します。

#### 《中級研修 Mコース》

実際の現場経験のない方に最適なコースです。実務としての試験結果報告書の作成実習から、営業上必要となる法令のポイント解説、消火薬剤算出方法など幅広く知識を収得できます。



#### 《上級研修 Sコース》

消火設備の見積もり積算及び設計コースです。設計基準はもちろん、コツやポイント、レアケースを用いた演習問題形式のプログラムです。



### □ 火災リスク診断員の育成研修会

2013年よりご提供しているHTCサービスに関わる知識・社内資格取得のための、火災リスク診断員育成研修会を定期開催しています。



# 従業員の能力向上

社会貢献への取り組み

5



## 資格取得の奨励

当社では従業員の能力向上を目的とし、法定・社内資格の取得を奨励しています。

「火災リスク簡易診断 認定診断員」は、研修及び実地での診断実習を併せた認定制度となっています。取得済みの45名に加え約80名が研修を修了しており、今後、実際の診断実習を通して診断員資格を取得する見込みです。

また、特に取得が奨励されている法定資格については社内での勉強会・練習問題の配布などを実施しています。

2017年1月現在

資格名		人数	
社内資格	内部監査員	品質	133
		環境	125
	特殊工程員	パーカー工程	6
		半田付け工程	11
	設計開発員		24
	検査試験員		26
	測定校正員		36
<b>NEW</b> 火災リスク簡易診断 認定診断員		45	
法定資格	消防設備士	甲種	134
		乙種	224
	危険物取扱者	甲種	7
		乙種	32
	QC検定		72
	ガス溶接技能員		16
	乾燥設備作業主任者		9
	職長安全教育		46
	安全衛生責任者		18
	第一種衛生管理者		8
	損害保険募集人資格	基礎単位	72
火災保険単位		72	
普通救命講習		83	

※ 消防設備士・危険物取扱者・QC検定は複数の級・種類がありますが、累計ではなく取得者の人数を記載しています。

# 職場環境の改善

社会貢献への取り組み

6



## 労働安全衛生

### □ 「安全第一、健康で働きやすい職場」を目指して

本社工場と東京支社においては安全衛生委員会を組織し、毎月、安全衛生委員会を開催しています。他の支店においても安全衛生推進者を任命し、定期的に労働安全と労働衛生について審議を行い、安全で健康な働きやすい職場をめざし活動しています。

### □ 労働安全衛生コンサルタントによる講演

全国安全週間・全国労働衛生週間には、労働安全衛生コンサルタントを迎え、ヒューマンエラーの防止やメンタルヘルスについての勉強会を開催し、自己管理や職場環境の改善に繋げています。



### □ 労働災害ゼロを目指して

当社の無災害日数はすでに1,200日を超え、3年間もの間、休業災害は発生しておりません。今後は不休災害も含めた労働災害ゼロをめざし、さらなる啓蒙活動を進め、労働災害発生防止に努めてまいります。



### □ 産業医・保健師による面談

毎月の長時間労働該当者の健康面談だけでなく、産業医・保険医による健康相談日を開設し、希望者が疾病だけでなくメンタル面も含めたカウンセリングを受けられる環境を整えています。



## 子育て・介護支援



当社では平成28年12月から、新たに「短時間勤務制度」を設けました。これまで実施されていた産休(産前産後休業)・育休(育児休業)・介護休業だけでなく、子育てや家族の介護が必要な社員が働きやすく、退職することなく働き続けられる環境づくりに努めています。



## 定年後の再雇用



定年を迎えられた従業員に対し、本人要望に応じて継続雇用を行っています。若手へのスキルやノウハウの継承はもちろんのこと、全般的なアドバイスをしていただくなど幅広くご活躍頂いています。



# 資源の有効活用

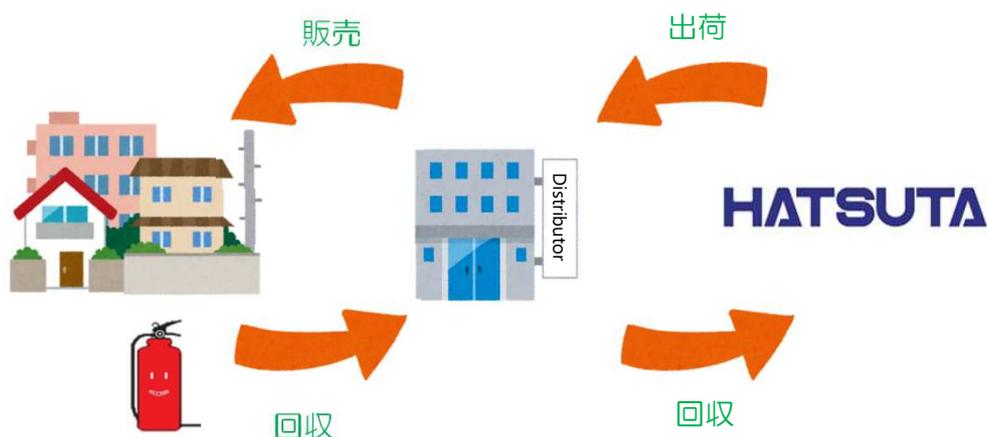
環境保全への取り組み

1

## HATSUTAエコサイクルシステム

### □ 廃消火器回収システムの構築

広域認定制度により、全国から廃消火器を回収するシステムを確立しています。

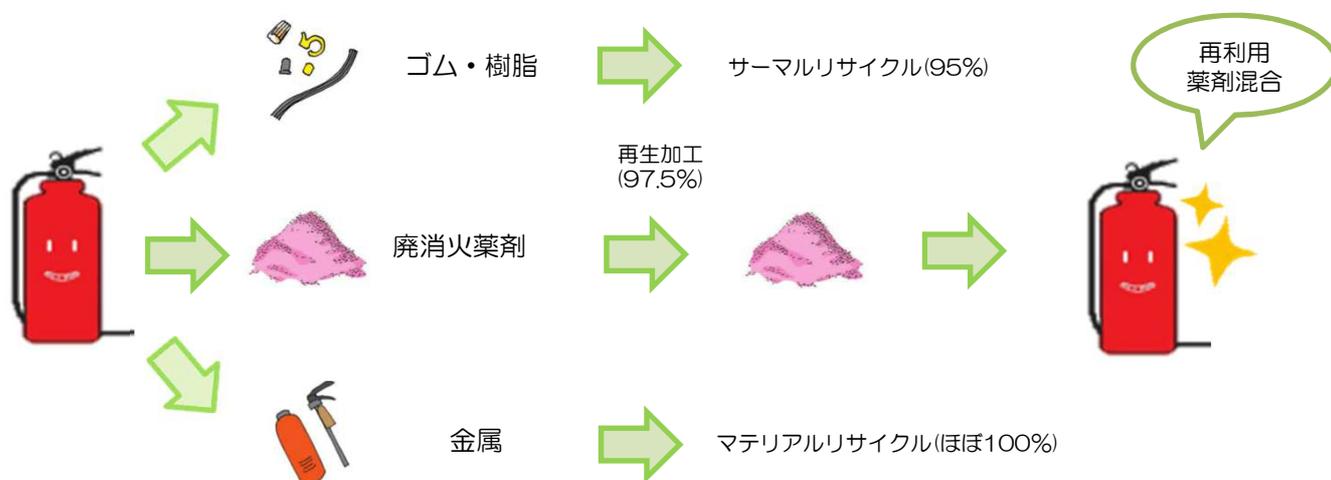


### □ 廃消火器のリユース&リサイクル

回収されたABC粉末消火器は解体され、1本当たり97%が再利用、再資源化されています

### □ 消火薬剤の再利用

回収された消火薬剤は再生加工が施され、新たに生産される消火器の消火薬剤として使用しています。回収量などに影響しますが新しい消火器には約80%の再生薬剤を混合しています。



※液体消火薬剤はエマルジョン燃料化してリサイクルしています。

# 環境に配慮した製品開発・サービス

## 環境保全への取り組み

2



### エコマーク商品

当社は、消火器だけでなく消火器設置台、プレートでもエコマークを取得し、トータルなエコを皆さまにお届けしています。



### CFP算定

ハツタの製品は環境負荷を把握するためCO<sub>2</sub>の見える化を行うカーボンフットプリント(CFP)を導入しています。

《段階ごとの排出量》

単位： kg-CO <sub>2</sub> e	原材料調達	生産	流通	使用 維持管理	廃棄・ リサイクル	合計
PEP-10	8.4	3.3	0.80	1.2	0.63	14.33

金属製粉末消火器PEP-10



### ECOSSゼロエミサービス

消火器のゼロ・エミッション（廃棄物ゼロ）を目指し、製品のリースサービスに取り組んでいます。

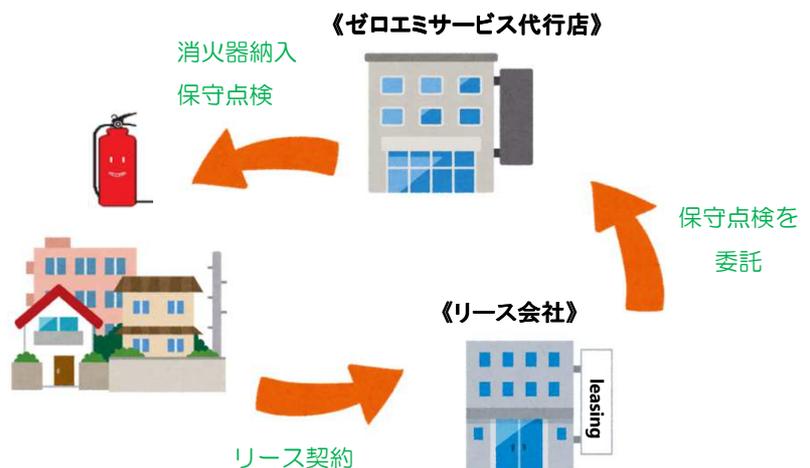
#### ECOSSとは？

Ecology (エコロジー)

Stored pressure (蓄圧)

Stainless or steel (ステンレスまたは鉄製)

毎月一定のリース料をお支払い頂く事で、消火器の点検・管理をサービス店が代行します。また、使用終了時には当社のエコサイクルシステムに基づき、適切に回収・処分致します。



# 事業活動による環境負荷の見える化

環境保全への取り組み

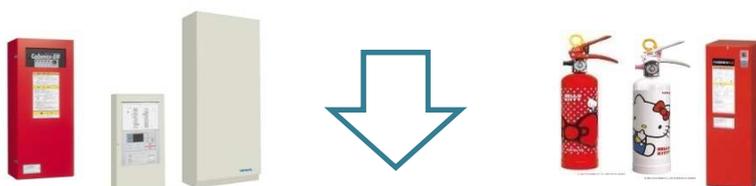
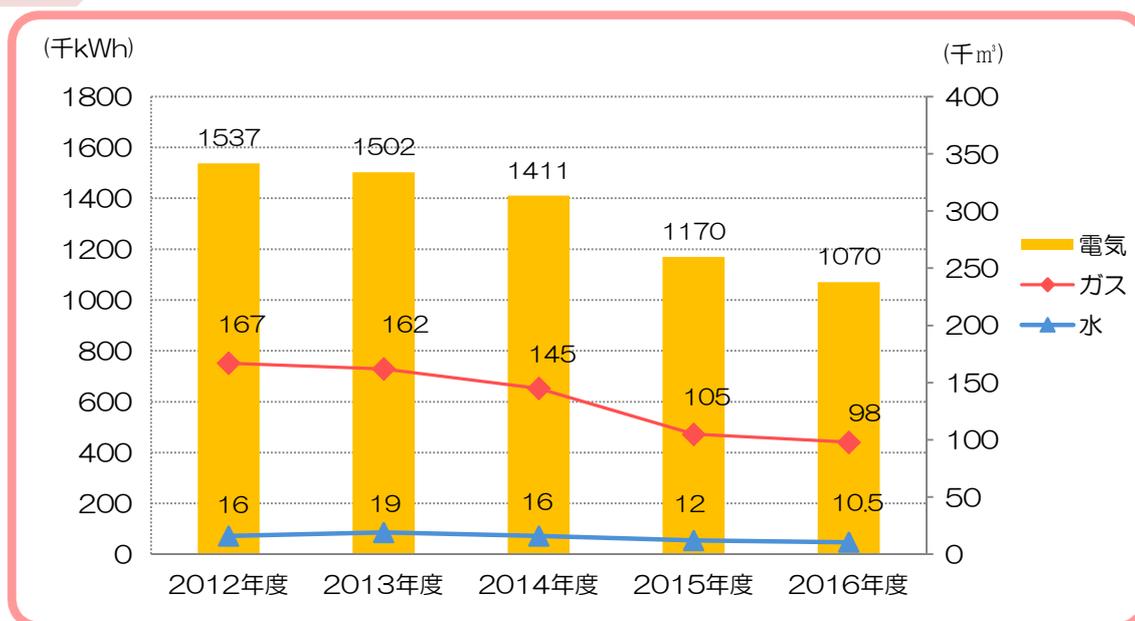
3



マテリアルバランス

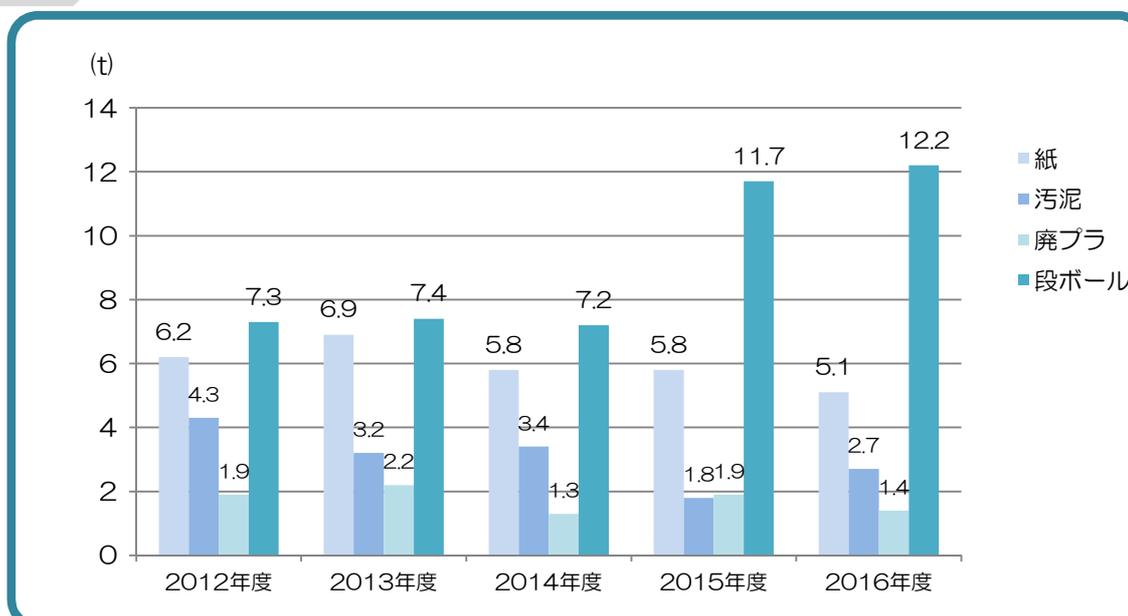
INPUT

エネルギー使用量



OUTPUT

廃棄物排出量



# 株式会社 初田製作所「社会貢献・環境保全活動報告書 2017」アンケート

株式会社 初田製作所「社会貢献・環境保全に関する活動報告書 2017」をご覧いただきありがとうございます。  
皆様からのご意見を反映し内容を充実させていきたいと考えていますので、ご意見・ご感想をお寄せください。  
なお、お答えいただきましたアンケートは、下記宛にFAXをお願いいたします。

## Q1. この報告書の読みやすさはいかがでしたか？

- わかりやすい                       普通                       わかりにくい

具体的にご意見がございましたらご記入をお願いいたします。

## Q2. この報告書の内容で、特に印象に残ったことはどの項目ですか？（複数回答可）

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> ごあいさつ             | <input type="checkbox"/> 会社概要             | <input type="checkbox"/> 財務情報               |
| <input type="checkbox"/> 本報告書について          | <input type="checkbox"/> 事業拠点・関連会社        | <input type="checkbox"/> 製品・事業紹介            |
| <input type="checkbox"/> 企業理念・方針           | <input type="checkbox"/> 組織体制             | <input type="checkbox"/> 新商品紹介1～エスピーアウル～    |
| <input type="checkbox"/> 新商品紹介2～エスピーアウルミニ～ | <input type="checkbox"/> 特集1～HTCサービス～     | <input type="checkbox"/> 特集2～物流施設向け診断プログラム～ |
| <input type="checkbox"/> 優秀な技術者の育成         | <input type="checkbox"/> 防災意識向上への取り組み     | <input type="checkbox"/> 地域貢献活動への取り組み       |
| <input type="checkbox"/> 防災スペシャリストの育成      | <input type="checkbox"/> 従業員の能力向上         | <input type="checkbox"/> 職場環境の改善            |
| <input type="checkbox"/> 資源の有効活用           | <input type="checkbox"/> 環境に配慮した製品開発・サービス | <input type="checkbox"/> 事業活動による環境負荷の見える化   |

具体的にどのようなことが印象に残りましたか。

## Q3. この報告書を読まれて、ハツタの取り組みについてどのように感じられましたか？

- かなり評価できる                       評価できる                       あまり評価できない                       評価できない

具体的にどのように感じられましたか。

## Q4. 今後のハツタの取り組みや、報告書に期待されるのはどの項目ですか？（複数回答可）

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> ごあいさつ             | <input type="checkbox"/> 会社概要             | <input type="checkbox"/> 財務情報               |
| <input type="checkbox"/> 本報告書について          | <input type="checkbox"/> 事業拠点・関連会社        | <input type="checkbox"/> 製品・事業紹介            |
| <input type="checkbox"/> 企業理念・方針           | <input type="checkbox"/> 組織体制             | <input type="checkbox"/> 新商品紹介1～エスピーアウル～    |
| <input type="checkbox"/> 新商品紹介2～エスピーアウルミニ～ | <input type="checkbox"/> 特集1～HTCサービス～     | <input type="checkbox"/> 特集2～物流施設向け診断プログラム～ |
| <input type="checkbox"/> 優秀な技術者の育成         | <input type="checkbox"/> 防災意識向上への取り組み     | <input type="checkbox"/> 地域貢献活動への取り組み       |
| <input type="checkbox"/> 防災スペシャリストの育成      | <input type="checkbox"/> 従業員の能力向上         | <input type="checkbox"/> 職場環境の改善            |
| <input type="checkbox"/> 資源の有効活用           | <input type="checkbox"/> 環境に配慮した製品開発・サービス | <input type="checkbox"/> 事業活動による環境負荷の見える化   |

具体的にどのようなご期待かお聞かせください。

## Q5. この報告書をどのような立場でお読みになりましたか？

- |                                  |  |                                  |
|----------------------------------|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> お客様     | <input type="checkbox"/> お取引先                        | <input type="checkbox"/> 企業の環境担当 |
| <input type="checkbox"/> 政府・行政関係 | <input type="checkbox"/> 研究・教育関係                     | <input type="checkbox"/> 報道関係    |
| <input type="checkbox"/> 事業所近隣住民 | <input type="checkbox"/> 認証・審査機関                     | <input type="checkbox"/> 環境団体    |
| <input type="checkbox"/> 学生      | <input type="checkbox"/> その他（                      ） |                                  |

## Q6. その他、ご質問、ご意見、ご要望などをお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。差し支えなければ下記にもご記入ください。

※個人情報の取り扱いについて：収集させていただきます個人情報につきましては、アンケートの調査・分析、報告書の充実の目的以外には使用いたしません。同意いただいた上で、個人情報の記入・送付をお願いいたします。

ふりがな		性別	男	女	年齢	歳
お名前						
ご住所		ご連絡先				
ご職業・勤務先		部署・役職				

# 株式会社 初田製作所

 [www.hatsuta.co.jp](http://www.hatsuta.co.jp)

お客様相談窓口  **0120-82-2041**  
電話受付時間 10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

回収・リサイクル  
相談窓口  **0120-82-2306**  
電話受付時間 10:00~12:00,13:00~17:00(土・日・祝日を除く)  
<http://fecycle.jp>

ご質問・ご意見は下記宛てにお願いします。

品質保証・環境管理部

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3丁目5番地

TEL (072) 856-1285 FAX (072) 850-9710



世界初 次世代型 樹脂製消火器で、低炭素社会へ。



ISO9001  
JQA-QM3671



ISO9001  
JQA-EM2837

(本社・支社・支店・関連会社)